

千住馬車鉄道⑤

旅客運賃改正、人員整理等による経営改善策は、ある程度の功を奏したとは言え、それは一時的であり、千住馬車鉄道会社の経営は日増しに悪化していきました。

明治三十年（一八九七）三月三十一日、千住馬車鉄道会社は、赤字路線区間である「粕壁町～大沢町」間の営業廃止願を、時の内務大臣樺山資紀に提出しています。この路線短縮の件は、同年五月六日に認可され、同二十五日には、埼玉県庁に営業一部廃止の届出がなされています。しかしながら、それから一か月も経たないうちに、六月三十日限りでの全線営業廃止願が提出されたのです。この廃止願についても、翌月二十七日には認可されています。結局、千住馬車鉄道会社は、開業以来わずか四年にして営業廃止となったのです。千住馬車鉄道の一部（千住茶釜橋～大沢町間）は、その後、明治三十一年に開業した草加馬車鉄道合資会社に引き継がれますが、その草加馬車鉄道も明治三十三年二月には解散決定の憂き目を見ることになりました。

千住馬車鉄道、草加馬車鉄道を最終的に廃業に追い込んだのは、東武鉄道株式会社の設立、そして、その開通です。東武鉄道は、明

治三十二年八月二十七日には、「北千住～久喜」間で営業を開始。この区間に北千住・西新井・草加・越ヶ谷・粕壁・杉戸・久喜の各駅を開設しました。その後、同年十二月には新田・蒲生・武里・和戸の四駅を、翌三十三年三月には竹ノ塚駅を新設し、列車本数の増、運賃低減等々、東武鉄道は乗客輸送体制を整備、強化していきます。こうなると、最早、馬車鉄道では太刀打ちできないのが現実だったのです。

皮肉にも、現在の杉戸町域を含む北葛飾郡の地域住民が最も望んだ「千住馬車鉄道」は、当該地域にその軌道（レール）が敷設されることの無いまま終焉を迎えたのでした。

（おわり）



▲杉戸駅(明治末期：現東武動物公園駅)

（社会教育課 町史・文化財担当編）

杉戸町スポーツ推進委員 presents スポーツ教室 PICK UP ①

問合せ

社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

ボールの動きを予測しアタック！さいかつぼーる教室

「さいかつぼーる」とは？

「さいかつぼーる」は、1チーム5人でおにぎり型のボールを打ち合うニュースポーツで、初めての方でも気軽に楽しめる競技です。

- POINT1** 特殊な動きをするおにぎり型ボール「フラパール」が面白い！
- POINT2** 相手チームからのボールはワンバウンドで受けるのがルール！
- POINT3** バドミントンコートで行うバレーボールに似たニュースポーツ！

教室開催日時・場所

毎週水曜日 19時～21時 杉戸小学校 体育館

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、教室開催を見合わせています。
参加ご希望の方は、問合せ先まで開催状況をご確認ください。

「さいかつぼーる」こぼれ話

- ✓ **何故「さいかつ」？** 「さいかつぼーる」の由来は、平成20年（2008年）に杉戸町を含む埼玉東部と利根地域の（一部）で考案されたことによります。
- ✓ **試合や大会は？** 杉戸町では毎年1回（2月頃）、県民総合スポーツ大会として「杉戸町さいかつぼーる大会」を開催しています。日頃の練習成果を試すチャンスに、参加者は皆、白熱した試合を繰り広げます。



さいかつぼーるは
体格・経験関係なく、
楽しく運動できるスポー
ツです！一度体験して
みませんか♪

MEMO フラパールは厚手のビニール製でボール長径は43cm。球ではなく不安定な形をしているため予想外の方向に飛ぶのがオモシロイ！

